東北農林専門職大学
Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

R8年度 市 民 講 座 第3講
～テロワール(風土・食)の座標軸～

本学は農業・森林業と食の「知の拠点」として、未来を切り開く農業・森林業の専門的人材の育成を目指しています。また、本学では、広く地域社会に貢献するため、一般の皆さまに向けた公開講座を企画・開催しています。最上地域の風土に根ざした新たな文化創造などについて語らい合う場として、多くの方々のご来場をお待ちしています。

▼日時・会場

令和8年１２月１２日(土)

受付開始：１３：００　　開催時間：１３：３０～１５：３０

会場：東北農林専門職大学　交流棟２階　大講義室

▼定　　員　先着60名(受講料無料)
希望者はどなたでも申し込みできます

▼申込締切　12月10日(木) 12:00
※定員になり次第締切

お申込みは こちら →

または 裏面の「参加申込書」をFAX

▼講演 第Ⅰ部

演題「日本酒を世界の酒に、
山形を日本酒の聖地に」

講師　仲野　益美氏
出羽桜酒造株式会社
代表取締役社長



プロフィール

山形県酒造組合 元会長、日本酒造組合中央会 前海外戦略委員長、日本の伝統的なこうじ菌を使った酒造り技術の保存会 副会長、東京農業大学 客員教授、東京大学 大学院非常勤講師などを務める。また、東北大学、お茶の水女子大学、山形大学、東北学院大学 等で講義をするなど、幅広く活動。出羽桜は、1980年他に先駆けて「吟醸酒」を発売し、その普及に貢献。世界最高権威のコンテストであるIWC（インターナショナル・ワイン・チャレンジ）にて、史上初の2度の世界一に輝くなど、国内外の鑑評会で高い評価を得る。また、早くから輸出に取り組んでおり、現在は世界35カ国以上へ輸出。全国から蔵元後継者の研修を受け入れており、現在まで23名が卒業。自社だけでなく日本酒業界全体の発展の為に技術の共有を行っている。

▼講演 第Ⅱ部

演題「私達はどのような食を望み、
どのような農を目指すべきか
～有機農業と食を考える～」

講師　胡　柏氏
東北農林専門職大学
農業経営学科 教授



プロフィール

愛媛大学連合農学研究科修了、博士（農学）。南九州大学講師・助教授、九州大学助教授、愛媛大学教授を歴任。愛媛大学名誉教授。専門分野は農業経済学。1993年から一貫して環境保全型農業および有機農業に関する研究に従事。主著に『環境保全型農業の成立条件』（農林統計協会、2008年度日本農業経済学会賞）、『原油資材高と不況下における農業・環境問題』（筑波書房、2012年度地域農林経済学会賞）、『有機農業はどうすれば発展できるか』（農文今協、2022）。「有機農産物の価格水準と消費者の価格許容力：米国カリフォルニア州と日本の比較を踏まえて」（『有機農業研究』12(1)、2023年度日本有機農業学会誌論文賞）など。2022年2月に「愛媛県政発足記念日知事表彰」、2023年1月に「きらめき松山市民賞」受賞。

≪お問合せ≫　東北農林専門職大学 企画課
TEL:0233-22-1527　FAX:0233-23-3119　（新庄市大字角沢1366）

【参加申込書】　市民講座 第３講
令和８年１２月１２日（土）開催

東北農林専門職大学　企画課　あて

FAX:0233-23-3119　　申込締切:令和8年12月10日(木)

市町村名　　【　　】

電話番号　　【　　】
　または
メールアドレス　　【　　】

※定員に達した場合等の連絡のため、電話番号　または
　メールアドレスを記入ください。

No.	ふりがな 氏 名	所属・団体名等 (個人の場合は「個人」または「一般」と表記願います)
1		
2		

○講演予定の講師への事前質問

(想定される質問がございましたら記入ください)

≪お問合せ≫　東北農林専門職大学 企画課
TEL:0233-22-1527　FAX:0233-23-3119　　(新庄市大字角沢1366)